# 2022 年 3 月 6 日 聖日礼拝

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時からは録画を視聴できます。

聖 使 礼 交 主 会 会 書 徒 拝 の 衆 衆 にぎり 招前 に見って に見って 祝頌献会 説 3 後 衆 月 報 祈 替 祈 告 6 読 祷栄金美 教 読 条 祷 ŋ 詞 奏 В いわのす 聖 聖 聖 感 聖 小 マ 詩 主 イ よ。 日 謝 歌 歌 さ タ 篇 は 歌 ザ ア 礼 祈 イ تتم 5 3 6 11 1 。 て わ の 書 ヤ Ì どう 0 祷 1 者 0 0 X 0 た た 25 福 4 0 者 45 たちを顧み 31 ~ しが 篇 の  $\widehat{1}$ よ。章 木 1 野 神わ22 5 泰弘牧 1 3 だた節 5 2 る 節 回節 46 ほを か仰 師 節

### ■聖歌500「われは主にありてたのし」(1, 2節)

- ①われは主にありてたのし 御前(みまえ)に あゆみて足(た)れり ハレルヤ ハレルヤ 御前(みまえ)に あゆみて足(た)れり
- ②恵みの泉はあふれ 心の平和はたえじ ハレルヤ ハレルヤ ふの平和はたえじ
- ■「主はぶどうの木」 (※→★→※の順で歌う)
- ※主はぶどうの木 わたしは枝です いつも離れずに 主はぶどうの木 わたしは枝です 豊かな実を結ぶ
- ★みことばに留まり 愛に生きるなら この世は知るでしょう 主の救いと 癒し
- ■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御記の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの目用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを こころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

### ■交読 詩篇100篇1~5節

- 1 全地よ 主に向かって喜びの声をあげよ。
- 喜びをもって主に仕えよ。
  喜び歌いつつ御前に来たれ。
- 3 知れ。主こそ神。主が 私たちを造られた。私たちは主のもの 主の民 その牧場の羊。
- 4 感謝しつつ 主の門に 賛美しつつ その大庭(おおにわ)に入れ。 主に感謝し 御名をほめたたえよ。
- 5 主はいつくしみ深く その恵みはとこしえまで その真実は代々(よよ)に至る。
- ■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

### ■聖書朗読 マタイの福音書25章31~46節

- 31 人の子は、その栄光を帯びてすべての御使いたちを伴って来るとき、その栄光の座に着きます。
- 32 そして、すべての国の人々が御前に集められます。人の子は、羊飼いが羊をやぎからより分けるように彼らをより分け、
- 33 羊を自分の右に、やぎを左に置きます。
- 34 それから王は右にいる者たちに言います。『さあ、わたしの父に祝福された人たち。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。
- 35 あなたがたはわたしが空腹であったときに食べ物を与え、渇いていたときに飲ませ、旅人であったときに宿を貸し、

- 36 わたしが裸のときに服を着せ、病気をしたときに見舞い、牢にいたと きに訪ねてくれたからです。』
- 37 すると、その正しい人たちは答えます。『主よ。いつ私たちはあなたが 空腹なのを見て食べさせ、渇いているのを見て飲ませて差し上げたでしょうか。
- 38 いつ、旅人であるのを見て宿を貸し、裸なのを見て着せて差し上げたでしょうか。
- 39 いつ私たちは、あなたが病気をしたり牢におられたりするのを見て、 お訪ねしたでしょうか。』
- 40 すると、王は彼らに答えます。『まことに、あなたがたに言います。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。』
- 41 それから、王は左にいる者たちにも言います。『のろわれた者ども。わ たしから離れ、悪魔とその使いのために用意された永遠の火に入れ。
- 42 おまえたちはわたしが空腹であったときに食べ物をくれず、渇いていたときに飲ませず、
- 43 わたしが旅人であったときに宿を貸さず、裸のときに服を着せず、病 気のときや牢にいたときに訪ねてくれなかった。』
- 44 すると、彼らも答えます。『主よ。いつ私たちは、あなたが空腹であったり、渇いていたり、旅人であったり、裸でいたり、病気をしていたり、 牢におられたりするのを見て、お世話をしなかったでしょうか。』
- 45 すると、王は彼らに答えます。『まことに、おまえたちに言う。おまえたちがこの最も小さい者たちの一人にしなかったのは、わたしにしなかったのだ。』
- 46 こうして、この者たちは永遠の刑罰に入り、正しい人たちは永遠のいのちに入るのです。」

# ■聖歌614「主の愛のながうちに」(1,3節)

- ①主の愛のながうちに 満ちあふれおるとき 主の用いたもう手は すみやかに伸ばされん
- ※用いたまえ わが主よ 用いたまえ われをも み恵みを取り次ぐに 通り良き管(くだ)として
- ③通り良き管(くだ)となり み恵みを取り次がん 御霊(みたま)にて満ちあふれ み栄えをあらわさん

### ■頌栄 聖歌376「父 御子 御霊の|

父 御子 みたまの おおみかみに とこしえかわらず 御菜えるれ 御菜えるれ アーメン

# 【自宅での礼拝の手引き】

・招詞 招詞を読みます

・賛美 歌います

・主の祈り 主の祈りを祈ります・交読 交読箇所を読みます

・礼拝祈祷 次の言葉を祈りましょう

「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心を一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

・使徒信条 使徒信条を告白します

・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます

・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう

**・賛美** 歌います

・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち 合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげな がら歩めるように主の助けを祈りましょう。

・頌栄 頌栄をささげます

・祝祷 心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう 「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上に とこしえにありますように アーメン |